



Open  
Access  
Week  
2021

**TRICK** ~~OR~~  
**OPEN**

2021/10/25-31





# 研究成果のオープンアクセスと

## きっとあーる KIT-R

### 国際オープンアクセスウィークとは？

オープンアクセスに関連するイベントを、世界各地で開催する取り組みです。例年10月下旬に行われます。

2021年のテーマは「いかに知識をオープンにするか：構造的公平性の構築を目指して」です。

### 「オープンアクセス」とは？

論文などの学術情報を、インターネット上で誰もが無償で利用できるようにすることです。

研究成果の共有と再利用が進むことで、学際的な研究やイノベーションの創出を促進し、成果を社会に還元するという波及効果があります。

### なぜいま「オープンアクセス」？

オープンアクセスが求められる背景には、学術雑誌の価格が世界的に高騰しており、多くの研究機関が講読範囲の縮小を迫られているという問題があります。このため、せっかく雑誌に論文を発表しても、限られた購読者にしか読んでもらえないという事態が起こっています。

### 研究成果をオープンアクセスにする方法は？

#### グリーンOA (セルフアーカイブ)

大学等が構築・運用する機関リポジトリ等で論文をオープンアクセスにします (ジャーナルによって公開条件が付く場合があります)。

#### ゴールドOA

オープンアクセスオプションを選択するためにAPC (論文投稿料) を支払う等によって、論文の出版と同時にオープンアクセスにします。



# 研究成果のオープンアクセスとKIT-R

## 機関リポジトリとは？

研究成果を保存・発信する文献公開のプラットフォームを大学が作り、所属する研究者へ提供しているサービスです。

費用負担のいらぬ「グリーンOA」

研究成果を発信したい  
研究者のためのサービス

北見工大では、機関リポジトリ

KIT-R(き っ と あ ー る)

「Kitami Institute of Technology Repository」を提供しています。

本学の研究成果（学術論文、学会発表資料、教育資料など）を電子ファイルで保存・蓄積する「電子書庫」です。

収集した成果は「オープンアクセス」の理念に基づき、Web上に無償で公開しています。

The screenshot shows the KIT-R website interface. At the top, it displays the KIT-R logo and the URL <https://kitami-it.repo.nii.ac.jp/>. Below the logo, there are navigation links for 'KIT-R 北見工業大学学術機関リポジトリ', 'KIT-Rについて', '機関リポジトリとオープンアクセス', 'メリット', 'ご著作の公開について', '運営指針', 'お問い合わせ', and 'リンクリスト'. The main content area includes a search bar with the text '入力後、Enterキーを押下し検索してください' and a search button. Below the search bar, there are sections for '最新情報', 'お知らせ', 'コンテンツ', 'インデックスツリー', and '検索結果'. The search results section shows a list of items with their titles and counts, such as '1 (574) 教職員と先輩がすすめる 新入生へのブックガイド2020' and '2 (419) 『恰好』から『カッコいい』へー適合性suitabilityの個性化'.

共用リポジトリサービス「JAIRO Cloud」を利用しています！

KIT-Rは2017年2月にリニューアルし、NII（国立情報学研究所）が構築した共用リポジトリサービス「JAIRO Cloud」を使っています。

これは、大学等の機関に提供されているサービスで、多くの機関が利用している信頼できるサービスです。



# 研究成果のオープンアクセスとKIT-R

## 研究成果をKIT-Rに登録するメリットは？

### 研究成果の可視化

GoogleやCiNii等で論文が検索されます

### 研究成果発表機会の増加

Webから無料でアクセスできる論文は引用される可能性が高くなります

### DOIを付与できる！

すでに付与されているものはそちらを入力し、無いものは新たに登録します。永続的に論文の在処をたどることができるようになります

### 自分の論文の利用回数がわかる

月1回、前月分のダウンロード数をメールで配信します

## KIT-Rに登録するには？

- ✓ (いる場合のみ) 共著者の許可を得て  
登録したい原稿をご提出いただくだけ
- ✓ 著作権に関する調査・登録作業は図書館が行います
- ✓ 学術雑誌に発表済みの論文も、雑誌掲載されたレイアウトのもの(出版者版)ではなく、投稿した著者の最終原稿(ポストプリント)であれば、多くの出版社・学協会がリポジトリでの公開を許諾しています。

↓お気軽にお問い合わせください↓

情報図書課目録管理担当



内線9193



tosyo03@desk.kitami-it.ac.jp